

令和3年度事業報告(抜粋)

令和2年度から続く新型コロナウイルスナウイルス感染症拡大による影響により、地域福祉活動・ボランティア活動は、新しい生活様式をふまえた取り組みが求められました。

コロナ禍で生活が困窮した世帯を対象にした生活福祉資金の特例貸付(令和2年3月開始)について、当社協における貸付累計は451件となり、総額1億8千万円を超えました。

各種会議、ボランティアセンターの活動は、感染予防対

策を講じながら少人数・短時間あるいはオンラインで開催しました。「しまもと社協まつり」は不特定多数の参加を伴う大規模事業のため中止し、「ふくしふれあい広場」はまん延防止等重点措置の期間延長により開催を断念しました。

重点目標

(1)「新しい生活様式」による地域福祉活動の実践

地区福祉委員会のいきいきサロン・配食サービス利用者には「社協からのニュースレター」を毎月届けることで見

守りを継続しました。子育てサロンをオンラインで開催したほか、YouTube「しまもと社協チャンネル」で福祉委員による親子で楽しめる手遊び、各種ボランティア活動、フレイル予防体操などの動画を配信しました。

(2)暮らしの総合相談窓口としての機能充実

特例貸付の申し込み世帯のうち、貸付だけでは生計回復が見込めない場合やコロナ禍以前からの生活困窮課題がある世帯については、生活自立相談窓口につながる支援を継続しました。ひきこもりの悩みを抱える世帯には同窓口で傾聴し、家族や本人への伴走支援を行いました。

(3)災害に備える地域づくり

平成30年の大阪府北部地震の経験を踏まえ、島本町災害ボランティアセンター設置・運営マニュアル(平成26年策定)を改訂しました。島本町ライオンズクラブと災害時のボランティア支援に関する協定を締結し、災害時にボランティア活動に対する支援を迅速に受けられる仕組みができました。

詳細は社協ホームページに掲載しています。

令和3年度 法人単位資金収支決算書		
(単位:円)		
項目	決算額	備考
収入の部		
会費	1,677,000	個人会費、賛助会費
寄付金	1,542,972	指定、一般寄付金
経常経費補助金	33,074,495	島本町、共同募金
受託金	29,154,262	島本町、大阪府社協
事業	403,540	みまもーる・産前産後ヘルパー利用料ほか
介護保険事業	8,419,677	居宅介護支援ほか
障害福祉サービス等事業	9,203,693	障害福祉サービスほか
受取利息配当金収入	6,259	受取利息
その他	33,494,008	基金積立資産取崩ほか
合計	116,975,906	
支出の部		
人件費	61,955,255	正職員、嘱託職員ほか
事業費	3,143,097	地区福祉委員会活動、献血ほか
事務費	12,978,771	消耗品費、印刷費、水道光熱費ほか
共同募金配分金事業費	1,125,250	赤い羽根、歳末たすけあい
助成金	3,843,350	ボランティア活動ほか
その他	38,768,857	
合計	121,814,580	
当期資金収支差額	▲4,838,674	
前期末支払資金残高	21,668,548	
当期末支払資金残高	16,829,874	

相談

生活自立相談窓口

仕事・暮らしのことで困っていませんか？
1人で悩まず、ご相談ください。

経済的な問題や不安、心配を「どこに相談したらいいのかわからない」「誰にも言い出せない」と、ひとりで抱え込んでいませんか。

生活自立相談窓口は、あなたの悩みに寄り添って、一緒に問題解決の方法を考え、生活が安定するようお手伝いします。

暮らし

生活が不安

家族がひきこもっている

健康

働きたいが自信がない、ブランクがある

住まい

近所や知り合いに心配な人がいる

仕事

借金がかさみ、ライフラインが止まりそう

お金

国民健康保険料や国民年金保険料などの支払いが大変



秘密厳守

相談無料

島本町社会福祉協議会 生活自立相談窓口 TEL. 0120-87-5417